

1・2月の興行ご案内

大阪松竹座

**大阪松竹座開場100周年記念
坂東玉三郎X鼓童 初春特別公演**

『幽玄』(ゆうげん)

「みづろ」世阿弥が見た「幽玄」の世界を「羽衣」「石橋」「道成寺」などの能の代表演目を題材に表現！

歌舞伎界を代表する女方坂東玉三郎による優美な舞踊と、世界からも高い評価を得ている大鼓芸能集団 鼓童による勇壮な演奏が見事に溶け合い、伝統芸能を超えた新たな芸術の形をお届けします。

平成29(2017)年に各地で上演、さらには翌年には歌舞伎座で上演を果たし、大絶賛を得た本作品が満を持して大阪松竹座に初登場します！

日時：令和5年1月5日(木)～1月28日(土) 14時開演

休演日：12日(木)・20日(金)

出演：坂東玉三郎 太鼓芸能集団 鼓童

花柳壽輔 花柳流舞踊家

料金：等席18000円 一等席10000円

三等席6000円

お問合せ：チケットホン松竹0570・0000・489



**大阪松竹座開場100周年記念
OSK日本歌劇団 レビュー春のおどり**

第1部：ミュージカルアクト『レフエスティバル』

『レフエスティバル』はあるお祭り、を意味する造語。映画『ロシフオール』の恋人たち「にオマージュを捧げ、全編をフレンチジャズで彩った愛と幸福に満ち溢れた歌と踊りで綴られる物語。

第2部：未来への扉 Go to the future

『未来への扉』は伝統と革新クラシックからロックまでを踊りこなす新生OSKのダンスレビュー。劇団創立100年目となるOSKが、輝かしい未来に向けて贈る華やかでスタンダードな、これぞレビュー！

日時：2月4日(土)・12日(日) 午前の部：11時～ 午後の部：15時～
6日(日)休演
出演：楊琳 舞美りら 千咲えみ 華月奏 城月れい 実花もも 翼和希

登壇結斗 天輝レオ りつき杏都 吉弥ゆう 椿りょう 唯城ありす

羽那舞 柚咲ふう 桐生麻耶(特別専科)

料金：一等席95000円(1～2階)

二等席50000円(3階)

お問合せ：チケットホン松竹

0570・0000・489



道頓堀ZAZA

『新春』 道頓堀歌謡 on ステージ

日時：1月9日(月祝)

1回目 開場11時10分 開演11時20分

出演者：林健一 奈美京子 弥栄真里子 吉野悦世 むつみせい

宮本静 長山悦子(SAX) MINORU 遥ゆき

2回目 開場14時40分 開演14時50分

出演者：林健一 新和永梨 七海りか 藤みえこ 中峰美由

むつみせい 北川紀恵 あずみ万里子 松山陽子

ギター 大石光雄

両公演共にMC：DNA池上 ミッチー

料金：両公演共に 前売2000円(完全入れ替え制)

会場：道頓堀ZAZA HOUSE 06・621・23005

お問合せ：090・3276・3487(渡邊)



国立文楽劇場

初春文楽公演

日時：1月3日(火)～25日(水) 13日(金)は休演

第1部(11時開演)：良弁杉由来(うづへんすぎのゆらい)

母と子、30年ぶりの奇跡の再会

第2部(14時開演)：義経十本桜(よしつねせんぼんざくら)

平家の落人をめぐる、小悪党いがみの権太、二世「代」の賭け

第3部(17時30分開演)：傾城恋飛脚(けいせいこいびきやく)

梅川忠兵衛の逃避行と、実父との別れ

壇浦兜軍記(だんのつらかぶとぐんき)

傾城の意気地を試す、鑑と呼ばれた武士との対決

料金：一等席55000円

二等席35000円

お問合せ：国立劇場チケットセンター

0570・079900



道頓堀ミュージアム 並木座

道頓堀ミュージアム並木座開館3周年記念 芝居町397年目祭り
正三のまわり舞台2023

前年、好評を博したあの舞台がバージョンアップして帰ってくる！

日時：1月20日(金) 15時～ 19時

(終演後、アフタートークがあります)

出演：若月咲弥(少年ピカレスクロマン)

古川智華舞衆 彩り華/蜻蛉殺陣教室)

料金：前売3000円 当日3500円

会場：道頓堀ミュージアム並木座

大阪市中央区道頓堀1-16

電話：050・3699・3171



2023年

1月の行事予定

24(火) とんぼりパークウォーク賑わい創出連絡会 10時～ スポタカ

大阪・道頓堀魅力発信事業実行委員会 15時～ JTB

道頓堀ナイトカルチャー創造協議会 16時30分～ JTB

25(水) 1月度定例役員会 10時30分～ 大成閣

道頓堀商店会 新年互礼会 12時30分～ 大成閣

26(木) ミナミまち育てサトワーク企画委員会 15時～ 河原センタービル

事務局からのお知らせ

事務局は12月29日～1月4日までお休みをいただいております。

今後もコロナ感染拡大が予想されまだまだ油断はできませんが、感染対策を十分にされ、健やかに過ごしていただき良いお年をお迎え下さい。

来年もよろしく願いたします。

とんぼりニュース



道頓堀商店会事務局

〒542-0071大阪市中央区道頓堀1-7-21中座くだおれビルB1
TEL.06-6211-4542 FAX.06-6211-9764

発行人：上山 勝也

2023年
1月号
Vol.205

2022年 12月26日
発行

新春行事「十日戎」 戎舞台でさまざまな催し

今宮戎神社の恒例行事「十日戎」が1月9日～11日にわたり、開催されます。新型「コロナ」ウィルスの影響で「宝恵簾行列」は見合わせとなりましたが、戎舞台は開催されます。場所は戎橋南詰で、開催時間は13時～19時。舞踊お笑い、歌等の奉納が予定されています。また、1月10日に今宮戎神社の福娘が商売繁盛を願って、商店街のお申込み頂いたお店に福笹をお届けに参ります。



▶ 戎舞台の様子。



▲ 昨年の福笹授与の様子。



▲ 戎舞台の様子。

3年ぶりの新年互例会で気持ち良いスタートを

商店会会員をはじめ、各界ご代表の皆様までにご参集いただき、新年互例会を3年ぶりに開催いたします。おいしい料理をいただきながら、和やかな雰囲気でお交流していただけます。2023年1月25日(水)、心斎橋の大成閣で開催予定です。

日時：令和5年1月25日(水)

12時30分から

場所：「大成閣」

中央区東心斎橋1-18 12

(TEL：06・6271・1800)

次第：受付12時から 開会12時30分

会費：お一人5000円

※お問い合わせは事務局

(06・6211・4542)まで。



▲ 令和2年新年互礼会の様子。

道頓堀 歳末恒例

「防犯防災警戒夜廻り」を実施しました

12月22日(木)～24日(土)、道頓堀商店街がより安心で安全な街になりますように、道頓堀商店連盟、南警察署、中央消防署と合同で、「防犯防災警戒夜廻り」を実施しました。道頓堀商店街の御堂筋から堺筋までの往復を、『悪質な客引き』『自転車乗り入れ』の禁止を呼びかけるとともに、『はみだし看板』等についてはチラシを配布し注意を促しました。

寒空の中、ご参加頂いた皆様ありがとうございました。



写真特集 2022



▲ 道頓堀盆おどり

8月13日・14日に開催された道頓堀盆おどりインターナショナルでは「夢洲音頭」を初披露。演歌歌手の田中あいみさんによる熱唱ライブやダンスショー、殺陣ショーなど3年ぶりの盆おどりをみなさま楽しみました。



▲ 顔認証および道頓堀XRパーク

顔認証決済の実証実験と、AR技術を使った実証実験が行われました。事前に顔画像を登録しておけば、現地での決済がスムーズになるほか、商店街にスマートフォンをかざすと1970年の万博関連資料が映し出されるなど「新しい観光の形」を探る有意義な実験となりました。



▲ 「かわまち大賞」受賞

道頓堀川が「かわまち大賞」を受賞。遊歩道整備や舟運実施による水辺の価値向上に寄与したことが評価されました。

▼ 通常総会

3年ぶりに対面による通常総会を5月25日に開催。イベント事業の復活など、「大阪・関西万博」へ向け、みなさまと方向性を共有しました。



▲ ピボットベース

新たな観光拠点「ピボットベース」が中座くいだおれビル1階に9月3日オープン。店内には大型モニターが設置され、モニター内のQRコードを読み取るとお店の詳細情報がわかるなどデジタル技術をフル活用した観光拠点となっています。



◆ 若者でにぎわう道頓堀

3月頃の道頓堀。オミクロン株によるコロナ感染者が減少傾向になり、春休みを迎えた学生さん等、若者を中心に、にぎわいが戻ってきました。



▲ 御堂筋側道社会実験

なんば駅前から長堀通りまでの約1キロにわたる側道を使った社会実験。期間中は歩道にベンチが置かれたり、側道にキッチンカーが出店するなどにぎわいを見せました。



▲ ミナミべっぴんプロジェクト

ミナミの街をきれいにする「ミナミべっぴんプロジェクト」が10月22日に4年ぶりの開催となり、御堂筋周辺やとんぼりリバーウォークなどの隠れたところにあるタバコやペットボトルなどのゴミを拾い、べっぴんさんにしました。



▲ 道頓堀川面舞台

11月12日、3年ぶりに開催された道頓堀川面舞台。「上方舞 山村流」や文楽などの伝統芸能のほか、OSK日本歌劇団やお笑い芸人、アイドルなど10組によるパフォーマンス、ライブステージが披露されました。約5000人の方が見に来られ大盛況のうちに幕を閉じることができました。



◆ 歩行者道の整備

道頓堀橋北詰までの御堂筋東側側道の整備が完成し、難波駅前までの区間で歩行者が歩きやすくなりました。



◆ 道頓堀川万灯祭

7月1日の点灯式に始まり8月31日まで開催。地元商店街、インターネットやクラウドファンディングによる一般募集で今年も約1300灯の提灯が集まりました。いっこミナミ実行委員会から「大阪市ウクライナ支援募金」に献灯料金の1割130万円を寄付致しました。



▲ 街路灯フラッグ除幕式

大阪・関西万博の開催1000日前を記念し、7月16日に除幕式が行われました。万博への機運が徐々に高まっています。